

夜空市



宵まつり



金山まつりを彩るプログラム
笑顔と活気があふれる3日間

8月14日から16日までの3日間「金山まつり」が開催され、初日には夜空市と煌びやかにライトアップされた山車パレードが開催されました。夜空市には、米粉たこ焼きや、でか玉こんにゃくなどグルメのほか、雑貨、メダカすくい、本などバラエティ豊かなお店が出店され、マルコの蔵前には約600名が来場しました。

また、2日目の15日には七日町通りを会場に、多彩なイベントが開催されました。「盆踊り大会」では金山小唄(歌唱:永山茂樹さん)や花笠音頭(歌唱:柴田栄さん)に合わせて、子どもから大人まで踊りを楽しみました。

さらに同日には、今年から開催時間が30分延長された「七日町勝手にカラオケ」が開催され、26組・計37名が自慢の歌声を披露しました。参加者と観客が一体となって盛り上がり、七日町通りは笑顔と活気あふれる一夜となりました。

盆踊り



勝手にカラオケ



金山まつり



夏の静寂を打ち破る山車。
絢爛豪華な山車が、
町をパレード。

熱気と歓声に包まれた金山まつり
羽場若連が最優秀賞を受賞

15日は八幡神社例大祭。伝統ある厳かな神輿行列を先頭に、町内5地区の若連が丹精込めて制作した大迫力の山車が、お囃子と威勢の良い掛け声とともに町内を練り歩きました。

強い日差しが照りつける中、各地区が趣向を凝らした豪華絢爛な山車を一目見ようと、沿道にはたくさんのお客やカメラマンが詰めかけ、大きな歓声と拍手が送られました。熱気冷めやらぬ中、役場前で実施された恒例の「山車コンクール」では、細部までこだわり抜いた羽場若連の風流「日本振袖始」が、300点満点中、280点を獲得し、見事に最優秀賞を受賞しました。

そして迎えた16日の最終日には、金山川河川公園を会場に「納涼花火大会」が開催されました。夜空に打ち上げられた約2,000発の大輪の花火が、金山の美しい夏の夜空を色鮮やかに彩り、伝統の金山まつりは大盛況のうちに幕を下ろしました。



十日町



内町



七日町



山崎



羽場

- ◆ 羽場若連
風流「日本振袖始」
- ◆ 七日町若連
風流「蜘蛛の糸」
- ◆ 十日町若連
風流「外郎売」
- ◆ 内町若連
風流「茨木」
- ◆ 山崎若連
風流「鳴神」



◀ 広報プラスはこちら